

2018年2月20日

おのづか あやな
小野塚 彩那 選手が、5位入賞！！
ピョンチャン・オリンピック スキー女子ハーフパイプ競技

日本スキー場開発株式会社が支援しているアスリート、小野塚 彩那（おのづか あやな）選手が、韓国・フェニックス・スノーパークで20日に開催されたピョンチャン・オリンピックのスキー女子モーグル競技で、第5位に入賞いたしましたので、お知らせいたします。

新潟県南魚沼市出身の小野塚選手、今回のオリンピックでは表彰台の頂点に立つべく、地元をはじめとする周りの支えも得ながら、ソチ・オリンピック後の4年間も世界を転戦してきました。苦しい時期もありましたが、晴れの大舞台での見事な滑走を見せてくれました。入賞、おめでとうございます！！

みなさまの温かいご声援をありがとうございました。

また、当社が支援しているアスリートとしては、先日、スキー男子モーグル競技で銅メダルを獲得した原 大智（はら だいち）選手に続き、23日（金）のスノーボード女子ビッグエアの決勝に出場を決めている岩淵 麗楽（いわぶち れいら）選手が上位入賞をめざし滑走します。皆様の応援もよろしく願います！

以上

右写真(→)

小野塚 彩那 選手(おのづか あやな 1988年生まれ)

新潟県南魚沼市出身

2014年ソチオリンピックのスキーハーフパイプ競技において銅メダルを獲得。その後も、W杯やXゲームなどの世界レベルの大会で日本人初となる優勝をするなど上位入賞を続け、ワールドクラスの活躍をみせているスキー界を代表するアスリート。

☆スキーハーフパイプ競技とは...

ハーフパイプという名前通り、円筒を半分にして横に倒した形状のコースの中を、競技者がブランコのように往復し、両側の壁の頂上（リップといいます）付近や、空中に飛び出している間に様々な技を繰り出すスキー競技のことです。



■このリリースに関するお問い合わせ先：

日本スキー場開発株式会社 社長室 広報担当 メール：nsd-information@nippon-ski.jp